

塩野室地区まちづくり懇話会

日 時：平成 30 年 6 月 24 日（日）10 時～

場 所：小林公民館

テーマ：地域のふれあい、みんなが集まれる場所・機会対策

[対応方針・対応状況]

①地区住民の交流促進について

〈参加者の発言要旨〉

地区イベントへの住民参加促進のため、参加要件を見直していくことは私たちがやるべきことではないかと思えます。また、他の行政などで参加率が高く、成功している事例があり、検証しているものがあれば教えていただき、そういうものを生かして参加を促していくような活動をしていきたいと思っております。

〈市側の発言要旨〉

具体的な、他の自治体での成功事例や先進的な取り組みについての資料は現在ありませんが、今後、先行して研究をさせていただき、地区への情報提供など、地区と自治体が一緒に取り組める方法を考えていきたいと思えます。

◇対応方針・対応状況

塩野室地区では、地区全体の催しとして、「あったか交流会」や「地区体育祭」などを実施しておりますが、参加者が限定されているのが現状です。地域に賑わいを創出するためには、そこに住む住民が連携・協力して「つながり」や「きずな」を構築していくことが重要でありますので、地元の各種団体や公民館事業とも連携を図りながら、魅力ある、参加しやすい環境づくりを進めてまいります。また、住民の皆さまには、先進地事例の情報提供などもさせていただきながら、皆さまが自主的に取り組む活動については、自治会や市民団体への補助制度により支援をさせていただきます。

②健康づくりへの取組について

〈参加者の発言要旨〉

日光市で行っている健康マイレージでは、自分で挑戦できる喜びを得ながら健康づくりをすることができます。健康づくり大学校などの講座や教室に参加

するなど、多くの方が健康マイレージに挑戦できるようにしていただければと思います。

〈市側の発言要旨〉

健康マイレージでは、高齢者の割合が多く、その中でも女性の割合が多いことや、男性が取り組む事例が少ないというのが現状です。健康マイレージは、若い方に若いときから健康づくりに取り組んでいただき、将来介護が必要にならないように健康を維持していくという考えで行っている事業です。若い方の取組が少ないという現状をふまえ、今後、健康づくりの取組について考えていきたいと思っています。

◇対応方針・対応状況

健康マイレージ事業は、市民が楽しみながら健康づくりに取組み、ポイントを貯めることで生活習慣を見直し、健康寿命の延伸につながることを目的に実施しています。健康マイレージの申請者数は年々増加傾向にありますが、申請者の7割が女性で、60歳以上の方が6割以上を占めています。そこで、若い年齢層の方々に、まずはこの事業を知っていただき、チャレンジするきっかけとなるよう、今年度、市内保育施設に協力を依頼し、保護者に「健康マイレージ」シートを配布して参加を呼びかけました。また、次年度からは、申請ポイントに自主サークルや民間スポーツクラブへの参加、ボランティア活動への参加を自主申告制としてポイントに付与することで、男性も参加しやすい事業に見直しを行う予定です。

③交通手段の確保について

〈参加者の発言要旨〉

塩野室地区は、交通手段がバスのみであるため、住民同士が集まる機会が少なくなってしまう。コミュニティタクシー、行政タクシー、地区で会社を作るなど、ボランティアという方法で住民が集まりやすい状況を作っていく必要があると思います。

〈市側の発言要旨〉

塩野室地区の交通事情は、路線バスは走っているが不便な面があるということで、日光市の計画の中でも主要路線を確保しながら、地域内を移動できる交通手段を探っており、昨年から準備を進めております。今後もそういった方向で可

能性を探ってまいります。

◇対応方針・対応状況

既存のバス路線につきましては、基幹線として確保しつつ、地域内交通（地域が主体となるデマンドタクシーなど）の導入ができないか、地域での説明会や勉強会を実施していきたいと考えております。

④農村公園の整備について

〈参加者の発言要旨〉

農村公園のベンチや鉄棒、ブランコの老朽化が激しく危険な状態です。老朽化した器具は、安全面を考え改良していきたいので、市の支援をお願いします。

〈市側の発言要旨〉

農村公園の、今後の利用方法や整備方法を自治会と担当課で協議し、修理の仕方を研究、調査を行いながら、支援をしたいと考えております。

◇対応方針・対応状況

遊具の状況、今後の整備を、自治会と農林課で確認し協議をしました。その結果、ブランコは良好な状態のため、現状のまま使用を継続します。鉄棒は、錆による腐食があるため、自治会で防錆塗装及びペンキ塗り替えを実施し、腐食の進行を防止したうえで使用を継続します。ベンチは、骨組みなどの金属部は良好ですが、木製の座面は腐食しているため使用を中止することといたしました。また、代替え措置として、農林課事業を利用した木製ベンチ2基を設置します。